平成 24 年２月 24 日

各　　位

会　　社　　名　クロスプラス株式会社
代　表　者　名　代表取締役社長　森　文夫
コード番号　３３２０
上場取引所　東証・名証(市場第二部)
問　合　せ　先　執行役員経営企画室長　山本　大寛
電　話　番　号　052-532-2211(代表)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 23 年７月 29 日に公表しました平成 24 年１月期通期(平成 23 年２月１日～平成 24 年１月 31 日)の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

１．平成 24 年１月期通期連結業績予想数値の修正(平成 23 年２月１日～平成 24 年１月 31 日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	１株当り 当期純利益 (円)
前回発表予想(A)	81,500	500	600	100	13.67
今回修正予想(B)	80,200	270	390	△70	△9.56
増減額(B－A)	△1,300	△230	△210	△170	―
増減率(%)	△1.6	△46.0	△35.0	―	―
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年１月期)	80,378	102	343	△260	△35.61

２．通期業績予想修正の理由

当社グループの通期の営業概況は、第１～２四半期は震災の影響を受け低調に推移したものの、第３四半期以降、製造卸売グループを中心に回復いたしました。しかし SPA グループにおいて渋谷 109 系 SPA 事業で回復が遅れ苦戦したため、前回発表予想を下回る見込みとなり、上記の通り連結業績予想を修正いたします。

製造卸売グループでは、大手 GMS 向け売場提案型トータル販売や専門店向けの販売が順調に推移する一方、物流費の削減などに取り組んだ結果、売上高は予想に届かなかったものの、営業利益は予想を上回りました。一方 SPA グループでは店頭販売の底上げに努め、キャリア＆ミセス系 SPA 事業は堅調に推移したものの、渋谷 109 系 SPA 事業の㈱ヴェント・インターナショナルが郊外型 SC 店舗を中心に売上が伸び悩み、売上構成比の高い年末年始商戦でも苦戦した結果、売上高、営業利益とも予想を大きく下回りました。

以上の結果、通期連結業績は売上高 802 億円、営業利益２億 70 百万円、経常利益３億 90 百万円、当期純損失 70 百万円の見通しとなりました。

以上

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は今後の様々な要因により予想数値とは異なる可能性があります。